

公益財団法人不老会会員の皆様へ

当講座では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	足底腱膜の解剖学的研究
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長 若槻 明彦
担当科等	解剖学講座
研究責任者	助教 大塚 俊
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	【非該当】
研究の意義・目的	足底腱膜は、内側縦アーチを支える重要な腱膜であることが知られています。踵部痛の原因では、足底腱膜炎が最も多く、歩行困難となり日常生活に影響を及ぼします。また、足底腱膜炎の治療では、治癒までに難渋することが問題となっています。近年、足底腱膜の力学的、組織学的について調査されていますが、詳細な解剖学的所見は分かっていません。本研究では、足底腱膜の起始部のバリエーション、幅、厚さについて調査することを目的とします。足底腱膜の詳細な解剖学的所見を調査することで、足底腱膜炎の治療や予防について有益な情報となると考えられる。
対象となる患者さん	倫理審査承認日から 2024 年 3 月 31 日まで医学教育に使用される御献体
研究の方法	医学教育に使用されている御献体の足底腱膜 (central band) と lateral band の起始部のバリエーション、母趾外転筋との関係性、幅、厚さなど詳細な解剖学的所見を肉眼解剖により調査します。計測には、デジタルノギスを使用します。得られたデータから、性差、左右差について統計学的に検討します。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2025 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報	試料：御献体の足底腱膜 情報：年齢・性別・献体登録時の情報
外部への試料・情報の提供	【なし】
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、試料・情報が個人を識別できる場合のみ

場合	対応可能です。
その他	本研究は解剖学講座の研究費で行う研究であり，利益相反の状態にはなりません。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部 解剖学講座 担当者：助教 大塚 俊 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 12256）